

わたしのまちの たからもの

08年神戸新聞創刊110年

救済活動の理念

今も息づく施設

神戸市生まれの社会運

動家、賀川豊彦は大正、

昭和時代にかけて労働
運動や農民運動などに

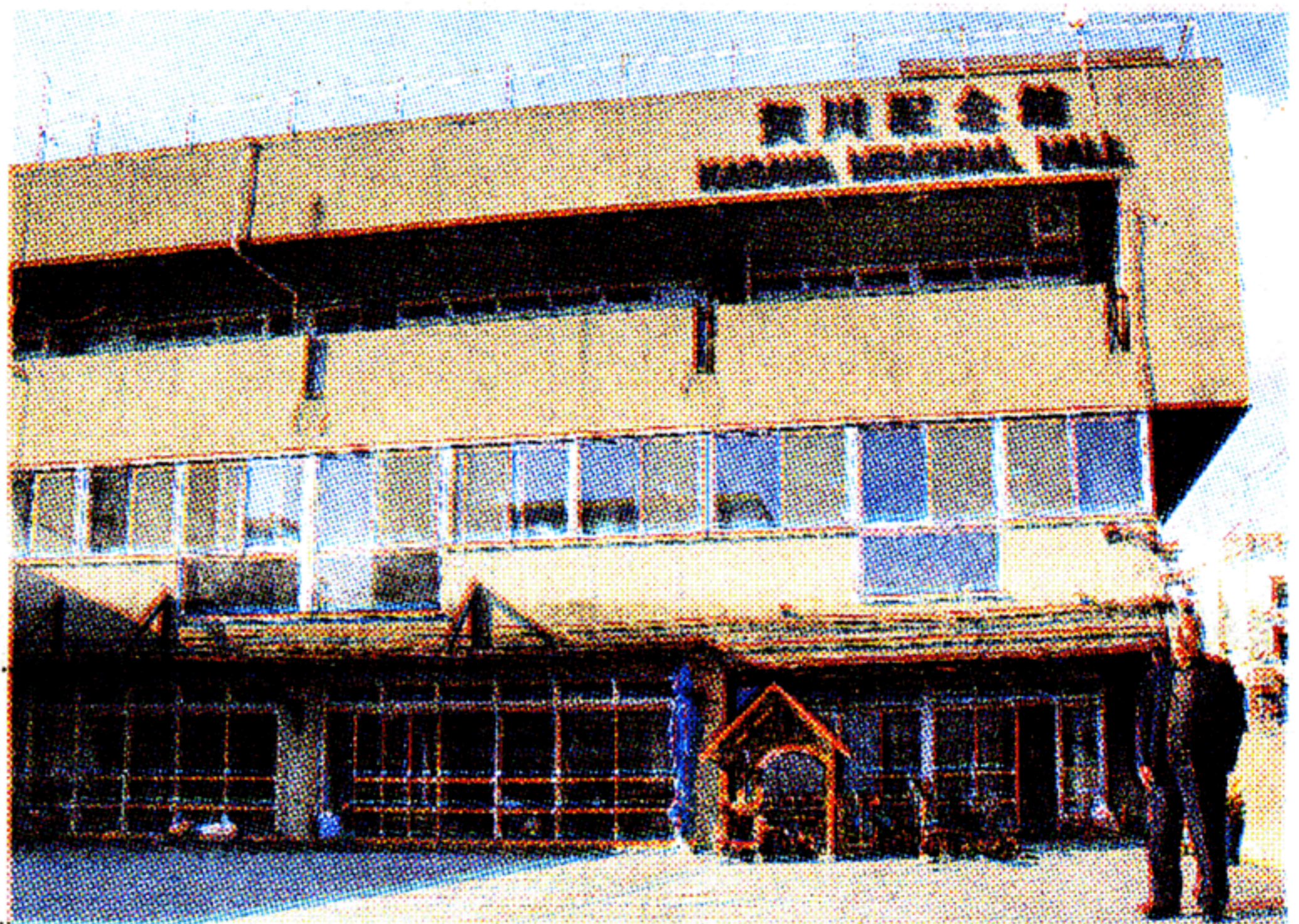
賀川記念館 (中央区)

上山勝さん推薦

尽力しました。その賀川が、神戸で救済活動をはじめて五十年を記念して建てられた建物が中央区吾妻通五、葺合署西隣にある「賀川記念館」です。

一九五六年に建設を決定。さまざまな困難を乗り越えて七年後の六三年に完成しました。六四年には、市内初の学童保育を始めたほか、七八年にも市内初となる高齢

者への給食サービスを
実施するなど、生活者の
視点に立った賀川の理
念が今も息づいていま



賀川豊彦の精神が息づく「賀川記念館」

推薦者の上山勝さん(七五)は「市民社会の原動力となり、友愛精神を根付かせた賀川の精神を後世に引き継ぐ貴重な建物です」と話しています。

(悟)

◇

「わたしのまちの『たからもの』1110選」にお寄せいただいたものを順次紹介していきます。神戸新聞社と有識者による委員会で選定し、2008年秋に「110選」を発表します。締め切り(4次)は4月末。応募の詳細は神戸新聞社地域活動局 ☎362・7052 (平日の午前10時～午後6時)へ。